

# IDDNewsletter.....4

April  
2026



特集

## 高聳自然百景～春の楽しみ方～

桜の開花はまだですが、春の足音は銭函にも近づいてきています。  
春風に浮き足立つ、高聳の仲間たちの日常をお届けします。



道端の草花を撮っています

あ、Yさん何してるんですか



メチャクチャ素敵な趣味

そしてそれで図鑑を作ります



実は猫も雑草図鑑を作ったことがある

写真の現像は高いので草をそのまま貼ったよ!



図鑑、作れます

数十年越しに同じ趣味の方に会えてうれしい  
ちなみに専攻科では上製本の制作も行っており



銭函にも春がきた

へび坂のガードレール下にもフキノトウが芽吹いておる



初物のフキノトウの天ぷらです ワカサギ添え

山菜マスター(元同僚)からの飯テロ

ふおおお おいしとう



自分も春の味覚楽しませてもらいますよ

待っててフキノトウ

うおおお へび坂のDASH!

そこら中に生えているがコンプライアンス的に問題かもしれないので校地内で採取します



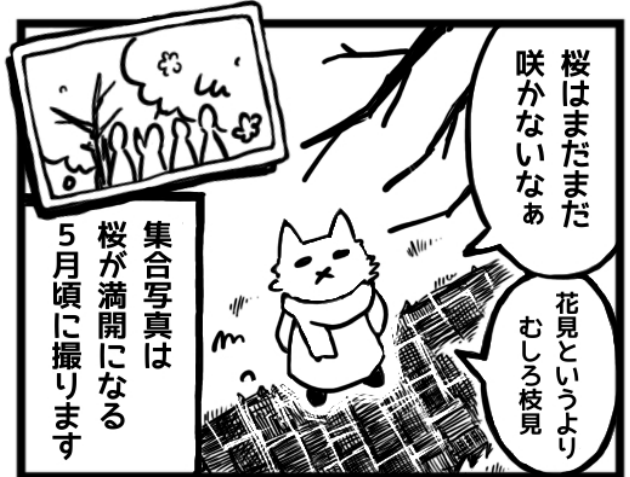
銭函に限らず

北海道の春は秒で過ぎ去るのだ

成長期でっす!

!!!

昨日まで赤ちゃんだったのに



# Contents

特集

## 高聳自然百景～春の楽しみ方～

桜の開花はまだまだですが、春の足音は銭函にも近づいてきています。春風に浮き足立つ、高聳の仲間たちの日常をお届けします。



*Welcome to Information Design Department !!*

## 入学生を募集しています！

北海道高等聳学校専攻科情報デザイン科は、聴覚障害のある方で、高等学校や、特別支援学校高等部を卒業等していれば、受検できます。それ以外の年齢制限や条件はありません。道外の方でも受検できます。昼食は給食を利用でき<sup>(注1)</sup>、希望があれば、寄宿舍に入ることできます<sup>(注2)</sup>。

※入学条件の詳細は、下記アドレス専攻科情報デザイン科 Web ページ内の「入学者募集」をご覧ください。

### 専攻科情報デザイン科 Web ページ

[http://www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp/?page\\_id=228](http://www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp/?page_id=228)

### 入学者募集について

[http://www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp/?page\\_id=223](http://www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp/?page_id=223)

## 専攻科情報デザイン科の特徴

- ・高等学校に設置される「専攻科」と同様の枠組みです。(いわゆる「準ずる教育」の教育課程です)
- ・授業料、材料費等も低コスト<sup>(注3)</sup>で、対費用効果の高い学習内容を学ぶことができます。また、通学等に関わる費用は「就学奨励費」の対象<sup>(注4)</sup>となっており、支援制度等も充実しています。
- ・DTP や Web に係わる「最新の」「スタンダード」な内容を重視します。
- ・デザイン等に専門的な学習だけではなく、特別支援学校における「自立活動」<sup>(注5)</sup>で扱うべき内容を、総合的に、到達度をはっきり理解できるように学びます。
- ・学生のこれまでの学びの環境や積み重ねに合わせた教育方法を準備します。
- ・筑波技術大学と協調した授業等も行っています。
- ・修了後について、本人、保護者の希望をお聞きすると同時に、ロールモデルとなる聴覚障がい教職員のアドバイスを受けたり、聴者社会とろう者社会、ろう者と難聴者との違い<sup>(注6)</sup>などについて客観的に学びながら、単に「好きなこと」から「(社会にとって、自分にとって)やる価値のあること」「自分の技量でできること」「社会に貢献できること」といった観点から主体的に選択できるようにしていきます。

注1：1食400円(昼食)で、就学奨励費の対象となっています。注2：学年末・学年始休業日、夏季・冬季休業日は閉舎します。注3：現在、学校で材料費等は徴収していません。授業毎に使用する材料等は、すべて学生自身で準備し、学校に持参していただきます。注4：特別支援学校に在籍する生徒・学生への補助制度で、帰省や通学にかかる交通費、給食費等が対象となり、所得状況に応じて額は変わります。注5：普通校には通常ない領域で、障害そのものの改善に焦点を当てます。具体的には、弊校の場合、聞こえや社会生活、コミュニケーションに係わる内容となり、学校の教育活動全般とおして行われます。注6：医療や教育分野では聴力を基準に考えることが多いですが、聴覚障がい者の実際の社会での有り様においては、日本手話を母語とする「ろう者」と聞こえづらけれども日本語を母語とする「難聴者・中途失聴者」で分かれます。

## 情報デザイン科学科だより

Information Design Department

# IDDNewsletter

April 2026 4

IDDNewsletter

April 2026

発行人／北海道高等聳学校専攻科情報デザイン科「学科だより」編集チーム

発行／北海道高等聳学校

〒041-0261 北海道小樽市銭函1丁目5-1

[www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp](http://www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp)

※ご意見、ご要望などにつきましては、上記 Web ページより電子メールでご連絡ください。